

鞍馬・貴船
雲ヶ畑周辺

KURAMA・KIBUNE
KUMOGAHATA

八瀬・大原
周辺

YASE・OHARA

最新情報
おべきたNow!



プレゼント有
New情報有



集まれ! 雲ヶ畑ファン

雲ヶ畑を語ろう Part2

雲ヶ畑をフィールドに活動する仲間と地元住民の方が膝を付き合わせて歴史と未来、魅力について語り合います。

雲ヶ畑に関心のある方ならどなたでも御参加頂けます。是非この機会に雲ヶ畑へお越しください。

日時:平成28年2月20日(土) 午前9時30分~
場所:京都市北区雲ヶ畑(久保常次さん宅)
交通:もくもく号利用 片道500円
(往路8時40分北大路駅 9時10分雲ヶ畑)
(復路15時10分雲ヶ畑 15時40分北大路駅)
参加費:500円(手作りおでん付き)
定員:先着20名程度

お問い合わせ申込

bontube@k.vodafone.ne.jp 寺川まで



【その九】
 棧敷ヶ岳の炭焼き窯跡を御存知ですか?
 棧敷ヶ岳には、大きな窪地が点在する
 それはなに? 世に小野炭といわれた炭焼き窯跡だ
 火に強い赤土のある場所
 木を窯の形に立て掛けて上に細かい柴を乗せ
 ムシロ・コモと呼ばれる藁や草で編んだ敷物を被せ
 更になら土を被せて叩いて仕上げる窯
 上部には煙の出る穴ひとつ
 窯を築く「窯打」は共同作業の大仕事
 そして火を入れる「窯焚き」へ
 焚きつけに火をつけて窯の中に火を入れる
 奥まで伝わり窯の中が真っ赤に染まる
 完全燃焼を確認し全ての穴を塞ぐ
 このタイミングが大切 見極めが炭の出来を左右する
 窯出しまでは決して離れることはできない
 親の死に目にも会えないと言われた
 焼いた炭は背負子にのせて京の都へ運び出す
 かつての雲ヶ畑の生業「炭焼き」の光景を
 この窪みで思い浮かべてみませんか



おべきた
地域
連載コラム

鴨川源流
雲ヶ畑

